

日本地衣学会

No.94

ニュースレター

Newsletter from the Japanese Society for Lichenology

目次	お知らせ	343
	吉村先生がアカリウスメダルを受賞/山本 好和	343
	企画展「地衣類の世界」, 2月28日オープン/川又 明德	345
	カレンダー	346

お知らせ News and Announcements

吉村先生がアカリウスメダルを受賞

Dr. Isao Yoshimura was awarded Acharius Medal 2008

昨年7月に米国カリフォルニア州アシロマーで開催された第6回国際地衣学会議において、本会初代会長の吉村庸先生が、アカリウスメダルを受賞された。吉村先生は会議にはあいにく出席されなかったので、筆者が代理でメダルと賞状(図1)を受け取ることとなった。また、吉村先生の友人である英国シーワード博士や米国スミス博士からお祝いの言葉も頂戴した。

アカリウスメダルは、地衣学の先駆者であるアカリウスを記念し、国際地衣学会が世界的な地衣学の発展に貢献した研究者に贈るものである。国際地衣学会は2年毎にその受賞者を選考し、国際地衣学会議や国際菌学会議で発表している。

参考までに、その席上で筆者が行った受賞理由スピーチ原稿を以下に掲載させていただきます。

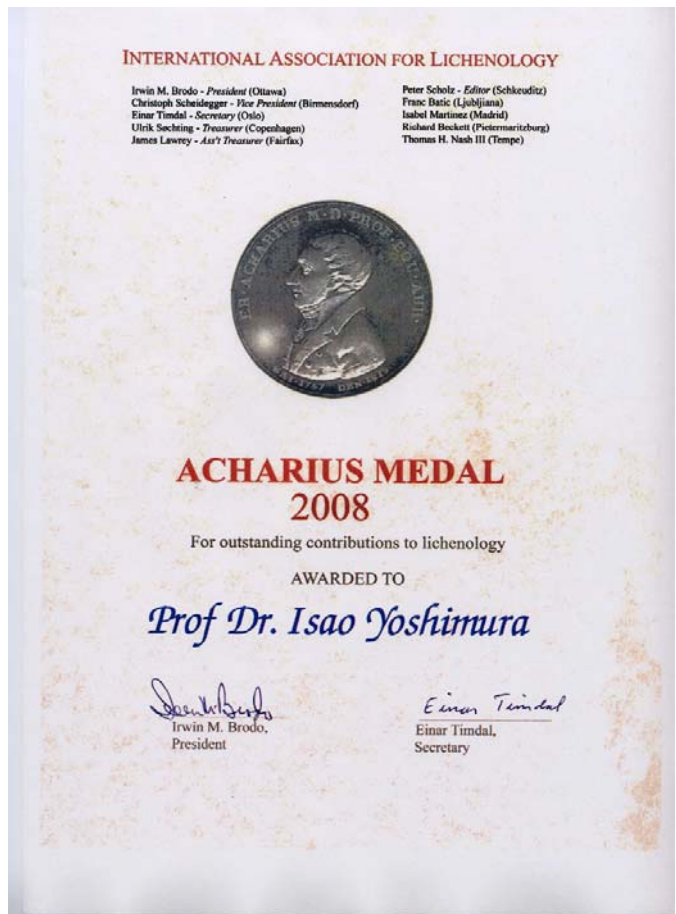


図1. アカリウスメダル受賞の賞状。

第6回国際地衣学会議で筆者が行ったアカリウスメダル受賞理由スピーチ

Dr. Isao Yoshimura is the first President of the Japanese Society for Lichenology and emeritus Professor of Kochi Gakuen College. He was interested in lichens in his young ages, contacting with Professor Yasuhiko Asahina. His first paper on Japanese lichens was published in 17-years old. As his doctor thesis is "eastern Asian *Lobaria*" in 1971, he started as a taxonomist, then he studied *Anzia* group. At present, he is a famous authority of taxonomy of both genera. He published a book titled "Lichen Flora of Japan in colour" in 1974. This book helped not only Japanese lichenologists but also foreign people, especially Asians about identification of lichens. After that his study was enlarged to other fields of lichenology and his publications are more than 200 and for these four decades he has led many Japanese lichenologists. He was a councilor of IAL and several times attended lichen field trips and IAL meetings. Therefore, he has many friends of lichenologists all over the world and many lichenologists visited his laboratory. Six years ago he established the Japanese Society for Lichenology. Many scientists join this society and many papers are submitted a new journal of this society. His efforts contribute on development of lichenology not only in Japan but also in the world.



日本地衣学会の初代会長を務められた高知学園短大名誉教授・吉村庸博士は、今回国際地衣学会のアカリウスメダルを受賞された。吉村先生は中学生の頃から地衣類に興味を示し、朝比奈先生にコンタクトし17歳で最初の論文を出版したほどである。1971年に「東アジアのカプトゴケ属」の題で理学博士を取得され、地衣分類学者としてのスタートに立たれた。その後アンチゴケ属も研究され、現在では両属の世界的な権威となられている。1974年に「原色日本地衣植物図鑑」を出版され、この本は日本の地衣研究者ばかりでなく、世界の特にアジアの地衣研究者の地衣分類同定研究に大いに役立った。吉村先生はその後分類学以外の地衣学分野に研究分野を広げ、200以上の論文を出版され、日本の地衣学研究をリードされた。吉村先生は国際地衣学会の評議員でもあったので、国際地衣学会のフィールドトリップに数回参加され、世界中の多くの地衣学者を知りとされている。また、多くの地衣学者が吉村先生の研究室を訪ね、研究の助言を受けてきた。6年前に日本地衣学会が吉村先生を中心に設立された。現在では日本をはじめ世界の科学者が入会し、学会誌に寄稿している。吉村先生のご尽力は日本ばかりでなく世界の地衣学の発展に貢献している。アカリウスメダルの受賞にふさわしいものと信ずる。

吉村先生アカリウスメダル受賞記念祝賀会

日本植物学会第72回大会は、吉村先生のお膝元の高知大学で開催され、その初日9月25日にはシンポジウム「日本地衣学の過去と現在、未来」を開き吉村先生が最初のスピーカーを務められた（本誌90号参照）。当日夕刻、シンポジウム講演者や出席者を中心に吉村先生を囲んで、首祝祝賀会が高知市内の郷土料理店で開催された。

祝賀会では花束の贈呈とメダル・賞状の伝達を行い（図2）、吉村先生の永年の労苦をねぎらい、懇談しご健康を祈念した。

山本好和（秋田県立大学）

図2. アカリウスメダルと賞状を吉村先生に伝達する。

企画展「地衣類の世界」，2月28日オープン

Special Exhibition "The World of Lichens" will be held from 28 February / by KAWAMATA Akinori



愛媛県総合科学博物館 企画展

地衣類の世界

ちいさい
地衣類って何だろう？
コケなの？ キノコなの？

愛媛県総合科学博物館 企画展示室
2009年2月28日(土)～5月10日(日)

- 開館時間 9時～17時30分(入場は17時まで)
- 休館日 毎月第1月曜を開館し、その翌日の火曜日を休館、残りの週は、月曜日が休館。

お問い合わせ ☎ 792-0060 愛媛県新居浜市大生院2133-2 ☎ 0897-40-4100
http : //www.sci-museum.niihama.ehime.jp/

入場無料



交通のご案内

- 新居浜駅または伊予郡余屋駅から
バス(伊予～宇和～新居浜線)約20分 タクシー約15分
- 松山駅より 松山自動車道利用…約1時間(伊予松山IC下車5分)
- 無料駐車場(乗用車320台 大型バス8台)有

前ページに掲載させていただいたチラシにあるとおり、愛媛県総合科学博物館において2月28日(土)~5月10日(日)まで、企画展「地衣類の世界」を開催いたします。私は博物館に勤務しているため、地衣類について解説する機会には恵まれています。ただ、寂しいことに地衣類について話す機会があるたびに、世間一般には地衣類は知られていない事を実感しています。“地衣類”という言葉すら知らない方のほうが多く、ふりがなをつけていないと“じごろもるい”と読まれたこともあるくらいです。調査中に声を掛けられても、「地衣類の調査です。」という、鼻で笑われたり、地衣類の概念のな

いはリアクションに困ってしまうようである。

ということで、この企画展のねらいは地衣類という生き物を世間一般に知ってもらうことが目的です。“多くの方が、野外で目の前に地衣類があるにも関わらず、生き物としての認識がなく見過ごしている。また、触るとかぶれるのではないかと誤解している。こんなにもしろい生き物の地衣類を知らないなんてもったいない。”展示では地衣類とは何か?から始まり、その多様な色姿かたちを標本を用いて紹介します。

川又明徳（愛媛県総合科学博物館）

カレンダー Calendar

●日本地衣学会第8回大会

2009年7月11日~12日、京都学園大（京都府亀岡市）において開催される予定です。大会準備委員長は關谷次郎氏（京都学園大学）です。

●第8回観察会

2009年9月12~13日（予備日9月26~27日）に、栃木

県日光市において開催する方向で準備中です。初日は足尾地区銀山平、2日目は日光戦場ヶ原周辺の予定です。講師の手配等の都合により、開催日の確定は4月上旬となる見込みです。

◆日本植物学会第73回大会

2009年9月18~20日、山形大学にて開催されます。

●複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、許諾を受けてください。詳細は本誌 80号 290ページに。

●Notice about photocopying

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission. For details, see No. 80, p. 290 of this publication.

●*Newsletter from the Japanese Society for Lichenology*, no. 94, pp. 343-346: eds. Harada H. & Kinoshita K., published by *the Japanese Society for Lichenology*, 14 February 2009.

日本地衣学会ニュースレター 94号

発行日：2009年 2月 14日

編集：原田 浩・木下 薫

発行者・発行所：日本地衣学会

〒010-0195 秋田市下新城中野

秋田県立大学生物資源科学部生物生産科学科内

©2009 日本地衣学会 (©2009 The Japanese Society for Lichenology)

本誌記事の著作権は日本地衣学会に属します。無断転載・無断複写等は固くお断りいたします。